



サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、  
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として  
『サイエンスカフェ』を開催しています。

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。

## 第68回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日時：2023年 2月 3日(金)  
18:00～19:30

●場所：**オンライン開催です。**

●テーマ：再生医療に貢献するAIモデルの開発

●ゲスト：濱野 桃子 氏  
( 大学院情報工学研究院  
生命化学情報工学研究系 助教 )

●申込み：必要（定員100名程度）

参加費用 **無料**

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、  
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509（平日10:00～17:00）

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

Web：https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe



### ゲスト紹介

はまの ももこ  
濱野 桃子 氏

大学院情報工学研究院  
生命化学情報工学研究系  
助教

近年の病気の治療法は、飲み薬を初めとする創薬だけでなく細胞を使った治療法の開発も活発になってきています。iPS細胞というキーワードを耳にしたことがある方も多いと思います。私たちは、病気の治療に使うための細胞を安全かつ安価に作製する方法を提案できるAIモデルを開発しました。このAIモデルを使うことで、将来自分の細胞から病気を治療する薬となるような細胞を作ることがより身近にできるかもしれません。



国立大学法人

九州工業大学

情報工学部

